

水と森・歴史と文化に息づく利根川源流のまち みなかみ

2016 (平成28年)

広報

みなかみ

9

Public Information Minakami

No.131

●みなかみ町ホームページ <http://www.town.minakami.gunma.jp> ●



特集

「みなかみユネスコエコパーク」 国内推薦決定!!

◆ 今月の表紙 ◆

東京おもちゃ美術館の協力により、珍しい木のおもちゃがたくさん新治小に集まりました。参加した子ども達は、思い思いに積み木やドミノを教室いっばいに広げ、時間を忘れて遊んでいました。



Minakami

Planning area for UNESCO's MAB-BR





「みなかみユネスコエコパーク」

国内推薦決定!!

平成28年8月12日に日本ユネスコ国内委員会が国内推薦を決定。
平成29年夏の「みなかみユネスコエコパーク」誕生に向けて大きく前進しました。

町では、自然を町の最大の宝物と位置づけ、その自然を「守り、活かし、広める」取組を進めており、その取組をさらに発展させるべく、平成29年夏の「みなかみユネスコエコパーク」の誕生をめざしています。

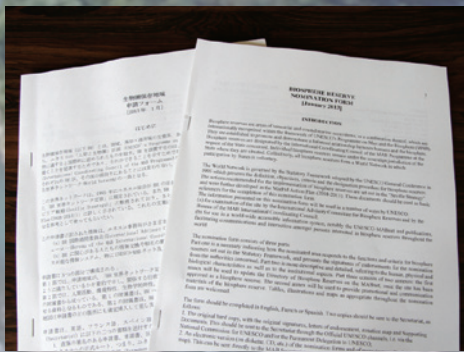
みなかみの自然に詳しい大学の先生や専門家、関係する行政機関、そして町民の皆さんによりみなかみユネスコエコパーク検討委員会が平成26年10月に組織され、自然や文化の洗い出し、全体像の検討、そして申請書の作成などが進められてきました。

昨年夏にユネスコ国内委員会へみなかみユネスコエコパークに関する概要申請及び意思表示を行い、その適正が認められたことから本格的な申請書づくりに着手しました。日本ユネスコ国内委員会や関係省庁などとの事前協議を経て、

8月5日に正式な申請書（日本語版・英語版）を提出しました。

8月12日に日本ユネスコ国内委員会の自然科学小委員会人間と生物圏（MAB）計画分科会が文部科学省において開催され、みなかみユネスコエコパークと、宮崎県と大分県境をエリアとする祖母・傾・大崩ユネスコエコパークについてユネスコへの推薦が決定されました。

申請書は9月中旬に日本ユネスコ国内委員会から外務省を経由しユネスコに推薦書とともに提出されます。ユネスコ本部でじっくりと時間をかけて審査等が行われ、平成29年の5〜7月にユネスコ本部において開催される予定の「ユネスコ人間と生物圏（MAB）計画国際調整理事会」において登録の可否が決定されます。



▲日本語、英語版ともに80ページにも及ぶ学術的資料を作成し、日本ユネスコ国内委員会に申請しました。



▲推薦決定を受け、次のステップに進む準備をするみなかみ町役場

ユネスコエコパークって なんだっけ？

生物多様性の保全、持続可能な利活用の調和（自然と人間社会の共生）、学術研究支援を目的としてユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が昭和51年からはじめたプロジェクトです。正式名は「生物圏保存地域（Biosphere Reserve）」といい、日本では親しみやすいようにユネスコエコパークと呼んでいます。

平成28年3月現在のユネスコエコパークの登録件数は120カ国669件となっており、日本では7カ所の地域が登録されています。

世界自然遺産が、顕著な普遍的価値を有する自然地域を保護・保全する一方、「ユネスコエコパーク」は、生態系の保全と持続可能な利活用の調和（自然と人間社会の共生）を目的としており、保護・保全だけでなく自然と人間社会の共生に重点が置かれたプログラムです。「保存機能」、「経済と社会の発展」及び「学術的研究支援」の三つの機能を達成するため、ユネスコエコパークには、核心地域、緩衝地域、移行地域（社会と経済の発展が図られる地域）の三つの地域の設定（ゾーニング）が求められます。

「みなかみユネスコエコパーク」国内推薦決定!!

みなかみユネスコエコパーク 登録への道のり

年 月	内 容
平成16年9月	「谷川連峰・水と森林防人宣言」 月夜野町、水上町、新治村の3つの自治体それぞれが町村合併の理念として宣言。
平成17年10月	月夜野町、水上町、新治村が町村合併し「みなかみ町」が誕生。
平成20年9月	みなかみ・水・「環境力」宣言～水と森林をまもる・いかす・ひろめる力～
平成24年10月	宮崎県綾町へ視察。(ユネスコエコパークの登録を受けたことを赤谷プロジェクト地域づくりワーキンググループの東京農業工業大学土屋教授から紹介。)
平成25年12月	まちづくりビジョン策定委員会（産業振興に係る町の将来像を検討する町長の諮問機関）を設置。委員会からユネスコエコパークの登録をめざすとともに、ユネスコエコパークを柱としたまちづくりを推進する旨の答申。
平成26年7月	みなかみ町役場にエコパーク推進室を設置。
平成26年10月	みなかみユネスコエコパーク検討委員会が大学教授、専門家、町民、関係行政機関により組織され、みなかみの自然や文化などの洗い出し、エリア設定、申請書の作成など、みなかみユネスコエコパークの本格的な検討を開始。
平成27年8月	日本ユネスコ国内委員会長あてユネスコエコパークの登録へ向けた意思表示及び概要申請を提出。
平成27年11月	日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会人間と生物圏（MAB）計画分科会より「平成28年のユネスコへの申請に向けて準備を進めるべきである」との審査結果の通知。
平成28年2月	本申請書（案）を日本ユネスコ国内委員会事務局へ提出。
平成28年8月	本申請書（和文・英文）を日本ユネスコ国内委員会事務局へ提出。
平成28年8月12日	日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会人間と生物圏（MAB）計画分科会において国内審査が行われユネスコへの推薦が決定。
平成28年9月中旬	日本ユネスコ国内委員会がユネスコへ推薦。
平成29年4月頃	ユネスコBR国際諮問委員会による審査。
平成29年6月頃	ユネスコMAB計画国際調整理事会における審議・決定。

みなかみユネスコエコパーク ロゴマーク



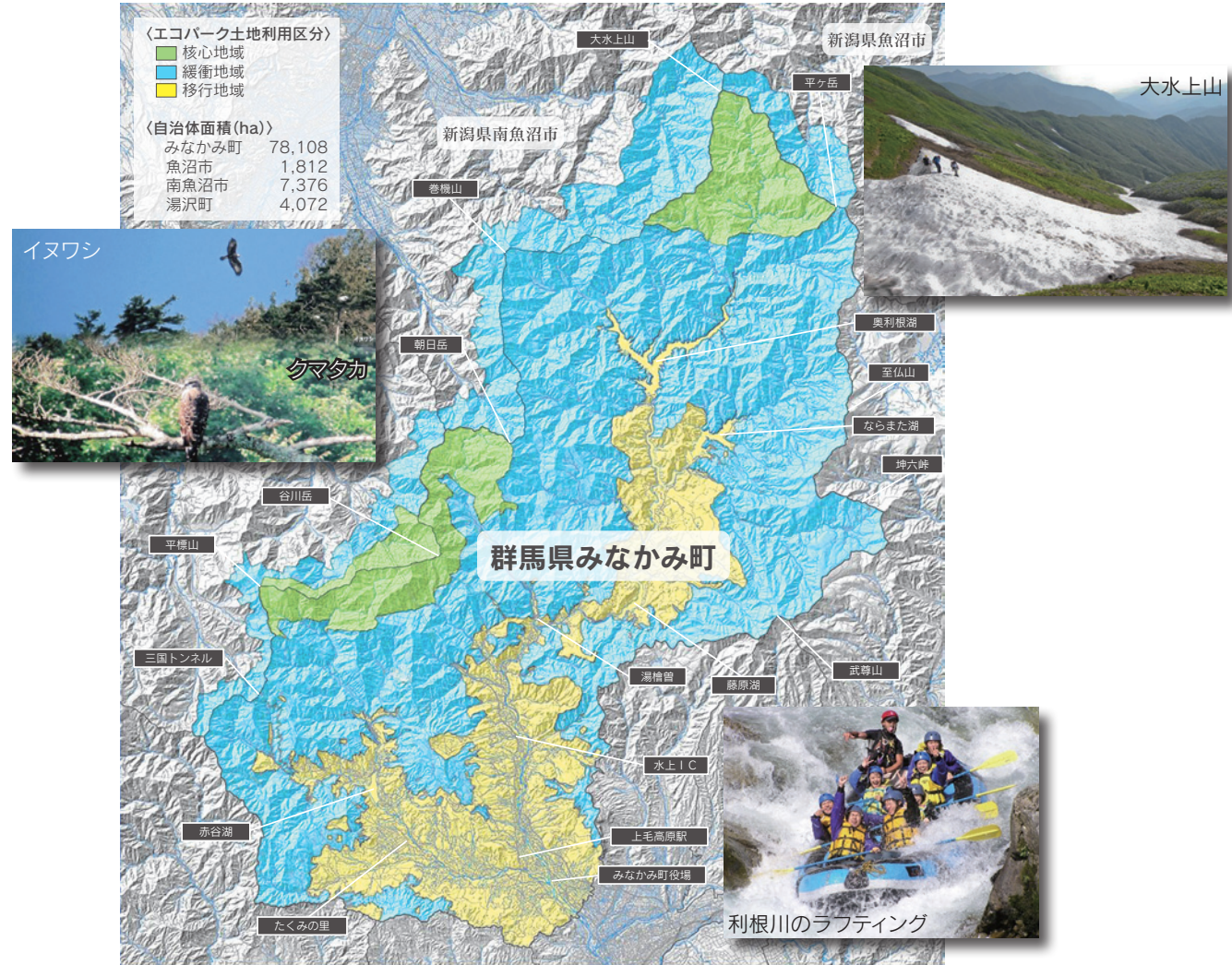
**みなかみ町がユネスコ
エコパークをめざす理由**

みなかみ町の豊かで貴重な自然や、それをまもり、いかし、ひろめる、これまでのたくさんの取組みを世界基準で認めてもらうこと、大切なみなかみの自然を未来へつなげ、自然との共生がずっと続くように、より住みよい町になるように、そしてみなかみのすばらしさを世界に発信し、より多くの人々にみなかみを知ってもらい訪れてもらえるようにすることが目的です。

登録はゴールではなく、むしろスタートであり、ユネスコエコパークの登録を契機に、ユネスコエコパークの理念のもと、町民、事業者、行政が一つになった「みなかみ町の自然を守り活かすまちづくり」に発展していくことが最も大切なことであると考えています。

みなかみユネスコエコパーク 推進エリア(3つの土地利用区分)

ユネスコエコパークはその目的を果たすために「保存機能」「学術的研究支援」「経済と社会の発展」の3つの理念に基づいたエリア設定を行い取組を進めていきます。みなかみユネスコエコパークは、みなかみ町を中心に、隣接する新潟県（魚沼市、南魚沼市、湯沢町）の一部で構成し、総面積は91,368haで標高約300～2,000mの間に位置しています。県境域の山岳地域は太平洋側と日本海側の大気がぶつかり合う中央分水嶺となっており、強い風と多量の雪によって厳しい自然環境が形成されています。また、日本を代表する大河川である利根川の最上流域（源流）に位置し、人口・経済において世界最大規模を誇る東京都市圏の人口の約8割にあたる3,000万人の生命とくらしを支える水の最初の一滴を生み出しています。



また、谷川岳エコツーリズム推進協議会や赤谷プロジェクト、奥利根水源憲章推進委員会、各種の協定等により、地域住民や下流域の市民、研究者、NGO等、多様な主体が関わりながら環境教育・調査研究・エコツーリズムな

緩衝地域
Buffer Zone
水源涵養機能をはじめ森林の多様な機能を高めるための保全管理を行い環境教育・調査研究・エコツーリズム等が行われるエリア

2つの核心地域を設定しています。2つのエリアはともに群馬県最北部である新潟県との県境に位置し、中央分水嶺を形成する山岳地域であり利根川の最初の一滴が生まれる最上流域です。標高約2,000mの山々が連なり、冬季の強い季節風と多量の雪に起因する独特の生態系が原生的な状態で維持されています。

核心地域
Core Area
手つかずの原生的な自然環境が利根川の最初の一滴を生み出すエリア

エリア(土地利用区分)の詳細

「みなかみユネスコエコパーク」国内推薦決定!!

みなかみ町ウッドスタート宣言

「みなかみ町は木育に取り組んでいきます」

—木育キャラバン「木のおもちゃで遊ぼう」、誕生祝い品事業—

みなかみユネスコエコパークをめざすみなかみ町では、町の自然を活かした子育て支援施策の充実を図り、その具体的な事業として今年度から「木育」に取り組みます。その一環として、7月30日、31日の2日間、新治小学校において「木のおもちゃで遊ぼう」イベントを、日本の木育の第一人者である東京都四谷にある東京おもちゃ美術館、赤谷プロジェクト、新治小学校（PTA）、新治小学校放課後子ども教室、北風塾など多方面からの協力をいただき開催しました。



▲大人気だった木のタマゴプール

いつもの小学校が木のおもちゃであふれるスペースに大変身。多くの子ども達がご家族と一緒に、木のあたたかみや肌触りを感じながら楽しそうに過ごされました。赤谷プロジェクトコーナーも大人気で、特に、町内の木工職人さんに教えてもらいながら木のおもちゃを作るプログラムでは、足の踏み場がないほどの盛況となりました。

7月31日には、東京おもちゃ美術館とウッドスタート宣言（木育推進活動宣言）を行いました。また、今年度からスタートする誕生祝い品事業のキックオフとして、今年4月に生まれた小林樹生くん（新巻）に、みなかみ町の木で作られ、そして名前や生まれた時の体重などが刻まれた、世界に一つだけの「森のカスタネット・森のラトル」セットがプレゼントされました。

今後も町として、子育て支援施策や交流事業などに木育の考え方を活かし、子育て支援団体のみなさんや木工事業者などの関係者と協力しながら取組を進めていく予定です。

〈木育とは〉

木を保育や子育て、くらしに取り入れ、子どもの頃から木と親しむ中で、木とふれあい、木に学び、木と生きる取組のことを言います。木のあるくらしは、子どもの五感にはたらきかけ、感性豊かな心の発達を促すとともに、パパママにとっても癒し効果があります。



この様子は動画で見られます。



移行地域
Transition Area
日々のくらしと
経済活動を行う中で
豊かな森と水の持続的な
利用を積極的に行うエリア

みなかみ町内の国有林以外の地域を設定しています。このエリアは、生活の中で守られてきた農村景観、里地里山がひろがり、豊かな自然の恵みに支えられた伝統文化や農村文化が今なお息づいており、「みなかみ町文化財保護条例」や「美しいみなかみ町の風景を守り育てる条例」、「みなかみ町自然環境及び生物多様性を守り育てるため昆虫等の保護を推進する条例」などにより保全されています。また、雄大な農村景観が広がるたくみの里では、その景観や暮らしそのものが資源となっており、体験プログラムや人々とふれあいを楽しむことができます。

みなかみ町では、温泉、登山、ラフティングやスキーなど自然を活かした観光産業が盛んです。自然観光資源の持続的な活用を図ることを目的として「アウトドアスポーツ振興(条例)」が制定されるなど適正な保全と活用が進められています。

豊かな自然や農村文化、伝統文化を継承し、体験を通じた環境教育を実践しながら人材育成を図り、持続可能な地域づくりを目指していくエリアです。

どが進められ、保護と適正な利用が行われているエリアです。

自由
参加

町長と語る会を開催 ～テーマ「子育て支援」～

問い合わせ先／総務課 秘書グループ ☎(25)5027



町民の皆さんから直接意見を伺うために、「町長と語る会」を開催します。座談会形式で行いますので、この機会に町長と膝を交えて語り合ってみませんか。皆さんからのご意見やご提案は、今後の町政の参考にさせていただきます。

予約は必要ありませんので、当日都合のつく会場へお越しください。

場 所	日 程	時 間	対象者
月夜野中学校	平成28年9月30日(金)	①16時45分～17時45分	全町民
にいほりこども園	平成28年10月12日(水)	②13時～14時と③17時～18時	
つきよのこども園	平成28年10月15日(土)	④15時～16時	
わかくりこども園	平成28年10月19日(水)	⑤9時30分～10時30分	

※このほかでも開催する予定です。日程が決まりましたら順次お知らせします。

国保
医療

ジェネリック医薬品を利用しよう!

問い合わせ先／町民福祉課 窓口・医療グループ ☎(25)5010

みなかみ町国民健康保険では、被保険者の家計の負担を軽くするため、また、医療費の削減を目的としてジェネリック医薬品（後発医薬品）の普及促進を行っています。

ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同等の効能効果を持つ薬品であり、新薬の3～4割程度の費用負担に抑えることのできるケースもあり、生活習慣病などの慢性疾患で服用する期間が長くなれば長くなるほど、費用負担（薬代）の差額も大きくなります。

みなかみ町国民健康保険では、保険を利用された方に対し、同一成分のジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額軽減額（試算）を紹介するため、年2回（9月、3月）お知らせを郵送しています。

利用を希望される方は、医療機関窓口で口頭で「ジェネリック医薬品を希望します」と申し出るか、または左の希望カードを保険証と一緒に掲示してください。

希望カードは、町民福祉課窓口などで配布していますので、お気軽にお問い合わせください。

* 疾病によっては、ジェネリック医薬品を使用できない場合があります。

* 院内処方を出外処方へ切り替えた場合、処方箋料等の有無により、自己負担額があまり変わらない場合や、まれに、高くなる場合があります。

詳しくは、診療を受けている医師や歯科医師、調剤をしてもらう薬剤師にご相談ください。

見本表



見本裏
名前

私は、ジェネリック医薬品使用時の体調変化などを医療関係者に伝え、よりジェネリック医薬品の使用推進に協力したいと思います。

ジェネリック医薬品について、わからないことはこちらへ

医薬品医療機器総合機構(くすり相談窓口) 03・3506・9457
日本薬剤師会(くすり相談窓口) 03・3353・2251
かんじゃさんの薬箱 <http://www.generic.gr.jp/>

町民 体育祭

第11回みなかみ町民体育祭プログラム

問い合わせ先／教育課 生涯学習推進グループ ☎(25)5025

教育課では、スポーツを通じて町民相互の親睦と融和を深め、町民の体力向上と健康増進を図ることを目的として、第11回町民体育祭を開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

■開催日 9月25日(日) 選手集合／午前8時30分 開会式／午前9時

■会場 月夜野中学校グラウンド

■その他

- ①月夜野中周辺は駐車場に限りがあります。来場の際は乗り合わせにご協力ください。
- ②当日、悪天候による中止の場合は、午前6時30分以降にテレドームにてご確認ください。
※テレドーム(音声応答サービス)は【☎0180-99-2026】にダイヤルしていただくと自動音声の流れで案内します。
- ③お子さんから大人まで飛び入り参加できる自由参加競技もあります。なお、今年は閉会式終了後、ジャンケン大会を開催します。入賞者には賞品をご用意していますのでぜひご参加ください。



【第11回みなかみ町民体育祭プログラム】

No.	競技及び催し物	区分	詳細
1	合同体操		ラジオ体操第一
2	幼児演技		町内こども園による合同遊戯
3	大玉ころがし(女子の部) 〃(男子の部)	採点	50歳以上女性10名×50m(スタート走者のみ70m) 50歳以上男性10名×50m(スタート走者のみ70m)
4	二人三脚リレー	採点	男女8組×50m
5	ボール運びリレー	参加	親子15組以内(保護者と小学生以下)
6	玉入れ	採点	人数は30名以内(男女不問)
7	ベテラン玉入れ	採点	人数は30名以内(60歳以上・男女不問)
8	パン食い競争	自由	先着300名 ※午前10時より選手受付にて整理券配布
9	町民民謡踊り	自由	自由参加(先導/みなかみ町婦人会)
10	みなComing体操(みなかみ体操)ほか	自由	泉極娘と合同体操(自由参加)
11	スポーツ少年団対抗リレー		スポーツ少年団
12	ホッケードリブルリレー	自由	町内の団体・職場・事業所等対抗リレー(6名×50m)
13	寿 親子三代リレー		親子三代によるスプーン玉運びリレー
14	障害物リレー	採点	10代~20代 男女各2名×100m 30歳以上 男女各2名×100m
15	綱引き	採点	男10名 女5名
16	女子年代別リレー		小学3年~30代 7名×100m
17	男子年代別リレー		小学3年~50代 9名×100m
	ジャンケン大会	自由	閉会式終了後

※「採点」とは地区対抗採点競技です。

※「参加」とは参加得点方式の地区対抗採点競技です。

※「自由」とは自由参加競技です。(ホッケードリブルリレーは事前の申し込みが必要です。)

福祉 給付

臨時福祉給付金、障害・遺族年金受給者向け 給付金のお知らせ

問い合わせ先／町民福祉課 障害・福祉グループ ☎(25)5011

平成26年4月から消費税率が8%へ引き上げられたことに伴い、所得の低い方の影響を緩和するために、暫定的・臨時的な措置として、「臨時福祉給付金」及び「障害・遺族年金受給者向け給付金」を支給します。支給対象の可能性のある人には9月上旬に申請書を郵送します。自身が非課税で、誰の扶養にも入っていないのに申請書が届かない場合は町民福祉課までご連絡ください。

臨時福祉給付金

支給対象	①平成28年1月1日(基準日)に、みなかみ町に住民登録されている方 ②平成28年度分の町・県民税(均等割)が課税されていない方 ※ただし、次の場合は除きます。 ・課税されている方の扶養に入っている場合 ・生活保護の受給者である場合 ・中国残留邦人等に対する支援給付の受給者である場合など
支給額	1人につき3,000円(1回限り支給)

障害・遺族年金受給者向け給付金

支給対象	①臨時福祉給付金の支給対象の方 ②平成28年5月分の障害基礎年金、遺族基礎年金等を受給されている方 ※ただし、今年度すでに高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金:30,000円)を受給された方は対象外となります。
支給額	1人につき30,000円(1回限り支給)

- 受取方法 申請書で指定された金融機関口座に入金します。
- 申請方法 同封された返信用封筒で郵送、又は役場町民福祉課・水上支所・新治支所の窓口へ提出してください。
- 申請期間 平成28年9月12日(月)から平成28年12月13日(火)まで

国土 利用

大規模な土地取引には届出が必要です

問い合わせ先／地域整備課 都市計画グループ ☎(25)5021

一定の面積以上の土地取引を行った場合には、買主は市町村を経由して県知事あてに届出を行う必要がありますので、忘れずに届出してください。

- 届出が必要な面積
市街化区域内：2,000㎡以上
市街化区域外の都市計画区域内：5,000㎡以上
都市計画区域外：10,000㎡以上
- 届出期間
売買契約を締結した日から起算して14日以内
- 届出先
売買した土地の所在する市役所・町村役場
- 問い合わせ先

- ・群馬県庁地域政策課 土地・水対策室 ☎027-226-2366
- ・みなかみ町役場地域整備課 都市計画グループまで



ごみ収集

生ごみ分別収集と資源化の促進を 10月から始めます

問い合わせ先／生活水道課 奥利根アメニティパークグループ ☎(64)1167

10月から家庭から排出される燃やせるごみのうち、生ごみを分別していただき、生ごみのみを収集し、資源リサイクルセンターで肥料化します。町民の皆さんに一層の分別をしていただくことにより、ごみ処理にかかるエネルギー使用量を軽減し、ごみの資源化率を高めます。

また、燃やせるごみ・燃やせないごみ袋の中には、まだまだ大量の資源ごみ（ペットボトルなど）が含まれていますので、分別して資源化を推進します。

この生ごみ分別収集と資源化の促進に取り組むため、「生ごみ袋」と「資源促進利用袋」を各ご家庭に無料配付します。

■無料配付対象（生ごみ袋【赤】・資源促進利用袋【緑】）

みなかみ町に住民登録している世帯が対象です。

引換券（はがき）は、年1回世帯主宛てに郵送します。

■配付方法

9月の初旬に「生ごみ専用・資源促進利用専用袋引換券」（はがき）を住民登録している住所に郵送します。引換券を持って、生活水道課および各支所、アメニティパークまでお越しください。

■詳しくは、8月15日に全戸配布した分別表を確認して下さい。



新しいALTを紹介します! Assistant Language Teacher

教育課では、小中学校の英語学習アシスタントとして4人の外国人講師を配置しています。

8月から桃野小学校のミッチェル・ゴダード（ミッチ）先生に替わり、ジゼル・ロレンス先生が配属になりました。ジゼル先生は、古馬牧小学校・月夜野北小学校の英語指導も兼務します。

また、月夜野中学校で英語指導をしていたキンバリー・スミス先生に替わり、アーロン・ボマー先生が配属となりました。

なお、引き続き、水上中学校・水上小学校・藤原小中学校は、ダニエル・ジョン先生、新治中学校・新治小学校はレベッカ・ウェラー先生が指導します。今回は新しく配置された2人をご紹介します。



Giselle Lorence
ジゼル・ロレンス

私の名前はジゼルです。アメリカ合衆国のシカゴから来ました。小さな頃から日本の文化に興味があり、折り紙や着物、日本の歌などが好きです。中でも日本のアニメが大好きで、大学ではアニメーションの作り方を勉強しました。一番好きなアニメは「おおかみこどもの雨と雪」です。頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

配置学校名 桃野小学校・古馬牧小学校・月夜野北小学校



Aaron Bomar
アーロン・ボマー

私の名前はアーロンです。アメリカ合衆国のロサンゼルスから来ました。大学では、国際ビジネスについて勉強しました。日本の政治や歴史についての本を読んだり、ジムでトレーニングをしたりすることが好きです。みなかみはアウトドアスポーツが盛んだと聞きましたので、パラグライダーなどに挑戦してみたいです。これからどうぞよろしくお願いいたします。

配置学校名 月夜野中学校

耐震診断

木造住宅の耐震診断と耐震改修補助します

問い合わせ先/地域整備課 住宅政策グループ ☎(25)5020

地域整備課では、個人の木造住宅を対象とした耐震診断者派遣事業を行っています。診断の結果、耐震性が十分でない建物と判定された場合には、耐震改修をする工事費用も補助しています。申請方法などの詳細については、住宅政策グループまでお問い合わせください。

■耐震診断■

木造住宅耐震診断者派遣事業にかかる費用を耐震診断者の交通費など一部費用を除き、町が負担します。耐震診断は、町が「木造住宅耐震診断者」を派遣して行きます。現場で建物の形状や壁の配置について、設計図書などを基に、建物の倒壊の危険性を調査し、後日申請者に結果を報告します。

●対象となる建物

町内に存する木造住宅で次の①～②の条件を全て満たす建物

- ①昭和56年5月31日以前に着工した戸建て住宅又は併用住宅（住宅部分の床面積が2分の1以上）
- ②在来軸組工法で建築した平屋建て又2階建ての住宅

●診断に必要な書類

木造住宅耐震診断者派遣申請書、付近見取図、町税の完納証明書又は同意書、確認通知書の写し、平面図など

■耐震改修補助■

耐震診断を受けて住宅の耐震改修を行う場合、工事にかかる費用の一部を補助します。補助を受けるには、事前の申請が必要です。申請前に契約をしたり、工事を始めたりすると補助が受けられません。事前に地域整備課に相談して、補助が受けられる工事かどうか確認してください。

●対象となる建物

町内に存する木造住宅で次の①～③の条件を全て満たす建物

- ①昭和56年5月31日以前に着工した戸建て住宅又は併用住宅（住宅部分の床面積が2分の1以上）
- ②在来軸組工法で建築した平屋建て又2階建ての住宅
- ③耐震診断の結果「倒壊する可能性がある又は高い」と診断された住宅

●対象となる工事

耐震補強設計に基づき耐震改修工事を行うもの。※耐震補強工事施工業者は、みなかみ町に本社又は本店を有する事業者である必要があります。

●補助額

耐震改修工事に要する補助対象経費（精密診断費、耐震補強設計費、工事監理費、耐震補強工事費）に2分の1を乗じて得た額以内で、60万円を限度とします。

上州真田の里サックスデー 各地域の住民を無料招待!!

利根沼田地域・東吾妻町にお住まいの方をザスパクサツ群馬のホーム戦に無料招待します。ザスパクサツ群馬を応援しよう!!

■対象試合

日程▽9月18日(日)

対戦相手▽松本山雅FC

会場▽正田醤油スタジアム群馬

キックオフ時間…午後7時

開場…午後4時30分

★来場者先着1万名様に「ザスパクサツ群馬×真田Tシャツ」をプレゼント

■無料招待対象▽沼田市、みなかみ町、片品村、昭和村、川場村、東吾妻町に在住の方

(在学・在勤の方は対象外)

■定員▽先着1,000名

■席種▽メインスタンド側自由席

※未就学児のチケットは不要

■受付方法

試合当日設ける「利根沼田地域特設ブース」で、各市民・町民・村民であることが証明できるものをご提示ください。

(免許証、保険証、公共料金の明細など)

■問い合わせ先

観光商工課 観光振興グループ

☎(25)5017

ザスパクサツ群馬

☎027(225)2350

県民手帳

平成29年版 県民手帳の購入申し込み

問い合わせ先／総合戦略課 企画グループ ☎(25)5001

群馬県統計協会が発刊する県民手帳については、総合戦略課または各支所において購入の申込を受け付けています。今年も同協会より、平成29年版の県民手帳発刊案内がありましたので案内します。

■出版物及び販売価格

県民手帳（群馬県統計協会） 価格／ 540円（税込）

■購入方法

- ①総合戦略課または各支所窓口にて直接申し込みください。
- ②本ページをコピーまたは切り取り、必要事項を記入しファクスまたは郵送、窓口で申し込みください。
※町ホームページからも申込書がダウンロードできます。

■申込期限 9月23日（金）までに申し込みください。

■商品引き渡しと代金支払い

商品は10月中旬に、改めて申込者へご案内しますので、総合戦略課または各支所で代金と引き替えにお受け取りください。

※「農業日誌」「新農業暦」「ファミリー日誌」は発行元の（財）農林統計協会からの案内が遅れています。こちらは10月号で案内します。



平成29年版「県民手帳」申込書 総合戦略課 企画グループ宛て【FAX 62-2291】

『 申 し 込 み 記 入 欄 』

品 目		単 価	注 文 冊 数	購 入 金 額	合 計 金 額
県民手帳	濃 緑 色	540円	冊	円	円
	赤 色	540円	冊	円	
	ベージュ色	540円	冊	円	

どこで県民手帳を受け取りますか？

1. 本庁 総合戦略課 2. 水上支所 3. 新治支所

(どれかに○印を記入)

●住 所： みなかみ町

●申込者：

●電 話： ()

※日中の連絡先を記入

※県民手帳は町内のコンビニ、道の駅でも**10月28日金**から販売します！

ならまた湖畔で 利根川源流まつり開催

7月27日、ならまた湖畔のオートキャンパーズエリアならまたにおいて、利根川源流まつりが開催されました。

体験型イベントとして、ならまた湖巡視船体験、カヌー体験、オフロードバギー、ネイチャークラブなどの催し物が行われたほか、会場ステージでは、利根川源流讃歌をはじめテリー齋藤&ホリケンのサックス・ギター演奏や迫力のロックライブ、フラメンコなどが行われました。

また、多数の模擬店が出店され、イベントの最後には恒例の地元特産品などが当たる抽選券つきの投げ餅も行われ、多くの家族連れで賑わいました。



夏休みみんなの広場 親子で流しそうめん

7月13日、新治子ども教室（放課後子ども教室）では1学期最後の教室が開催され、毎年恒例の流しそうめんが行われました。

放課後子ども教室に参加登録している1～3年生78名は、我先にと放課後子ども教室に集まり、地域のお母さんたちが準備をしてくれた本格的な流しそうめんて夏の涼を楽しみました。

※放課後子ども教室・・・小学校の余裕教室等を活用して地域の多様な方々と子ども達が学習やスポーツ・文化活動等に取り組む国の補助事業。町内6つの小学校全てで地域の特徴にあわせた活動を行っている。



[友好都市連携] ハッピー・ウィンド・バンド演奏

7月17日、埼玉県さいたま市で「浦和まつり」が開催され、市内の小中高生達に交じって水上小金管バンド「ハッピー・ウィンド・バンド」が第21回音楽パレードに参加しました。

本町とさいたま市は、平成16年12月に友好都市協定を締結し、平成25年度から都市間交流事業の一環として本イベントに参加しています。

暑い中行われた音楽パレードでは、4年生から6年生まで24名の児童たちが元気よく日頃の練習の成果を思う存分発揮し、沿道の皆さんから多くの拍手を頂きました。



群馬県中学校 総合体育大会の結果

7月29日から8月1日の間、県内のスポーツ施設において群馬県中体連総合体育大会が行われ、生徒は日頃の部活動の成果を競いました。優秀な成績を取めましたので紹介します。

■月夜野中学校

柔道男子団体戦 5位

■水上中学校

柔道男子個人戦
50kg級 2位 河合 和幸

■新治中学校

柔道女子団体戦 3位
柔道女子個人戦
63kg級 優勝 長谷川緒寧
63kg級 3位 林 花永



▲柔道男子個人戦で関東大会に出場した水上中の河合くん



◀柔道女子団体戦で3位入賞した新治中の選手。中央の長谷川さんは個人戦で関東大会5位入賞、全国大会にも出場し健闘しました。

宝台樹ジュニアカップ サッカー大会を開催

7月9、10日に藤原横山サッカーグラウンドで宝台樹ジュニアカップサッカー大会が開催されました。22回を迎えるこの大会は利根川源流水源地域ビジョンにも位置づけられたもので、ジュニアサッカーを通して利根川の上流域と下流域の住民同士の交流を深めることを目的としています。

参加チームには女子選手も多く在籍しており、将来のなでしこジャパンを目指し、日頃の練習の成果を思う存分発揮していました。特にみなかみ町の水上FCジュニアには6人の女子選手が活躍し、貴重な戦力となっています。

10日は予選を勝ち上がった4チームにより決勝トーナメントが行われ、見事埼玉県の戸田南FCスポーツ少年団が優勝を飾りました。



▲大成サッカースポーツ少年団、戸田南FCスポーツ少年団、大宮別所サッカースポーツ少年団、越生ジュニア、水上FCジュニアの女子選手達

利根郡信用金庫 創業100周年記念で寄付300万円

7月13日、利根郡信用金庫（峯川卓美理事長）がみなかみ町長を訪れ、300万円を町に寄付しました。寄付金は町の発展に活用させていただきます。



故鈴木敬さんが 旭日単光章を受章

元水上町議会議員で3月13日に亡くなられた鈴木敬さんが、旭日単光章を受章し、7月21日に岸町長からご家族へ伝達されました。

故鈴木敬さんは、平成3年から旧水上町議会議員として、3期12年にわたり奉職し、その間、総務文教常任委員会委員長、産業観光常任委員会副委員長等を歴任され、地方自治の発展に多大な貢献をされました。

町子育連主催の 親子ラフティング体験教室

7月22日、みなかみ町子ども会育成団体連絡協議会主催「親子ラフティング体験教室」が町ラフティング組合の協力のもと、水上地区の諏訪峡を会場として開催されました。

この取り組みは、ラフティングを通じて親子の絆を深めると同時に豊かな自然を守る心を育むことを目的としており、7回目を迎えた今回は親子30組80名が参加し、夏の利根川の清流を満喫しました。



池の原壮健 優良河川愛護団体等表彰を受賞

7月7日、群馬県庁昭和庁舎において平成28年度優良河川愛護団体等表彰式が開催され、本町からは池の原壮健が受賞されました。

この表彰は7月7日の「川の日」にちなみ、長年にわたり河川愛護・美化活動に尽力されている群馬県内各地の団体や個人に贈られるものです。

池の原壮健は一級河川「赤谷川」の支川である「唐沢」の環境を守るため長年活動を行っている団体であり、その功績が認められ今回の受賞となりました。



第11回みなかみ町小学校水泳記録会の結果

7月28日、新治B&G海洋センターにおいて、第11回みなかみ町小学校水泳記録会が開催されました。各種目の成績は次のとおりです。

<男子の部>

男子50メートル自由形

- 1位 中島 崇秀 (水上・6年) 0'38"9
- 2位 深津 歩夢 (桃野・6年) 0'39"8
- 3位 丸山 修羅 (古馬牧・6年) 0'40"1

男子50メートル平泳ぎ

- 1位 林 幸生 (水上・6年) 0'51"2
- 2位 藤岡 樹生 (古馬牧・6年) 0'51"7
- 3位 伊藤 雄飛 (古馬牧・6年) 0'53"8

男子50メートル背泳ぎ

- 1位 金井 拓夢 (古馬牧・5年) 0'51"2
- 2位 角田 陽生 (新治・6年) 0'52"4
- 3位 山本 創大 (古馬牧・6年) 0'59"1

男子100メートル自由形

- 1位 中島 崇秀 (水上・6年) 1'38"5
- 2位 渡部 凜 (新治・6年) 1'43"7
- 3位 安藤 結人 (水上・6年) 2'19"3

男子100メートル平泳ぎ

- 1位 藤岡 樹生 (古馬牧・6年) 1'53"9
- 2位 伊藤 雄飛 (古馬牧・6年) 1'55"5
- 3位 阿部 蒼汰 (水上・6年) 2'04"7

男子100メートル背泳ぎ

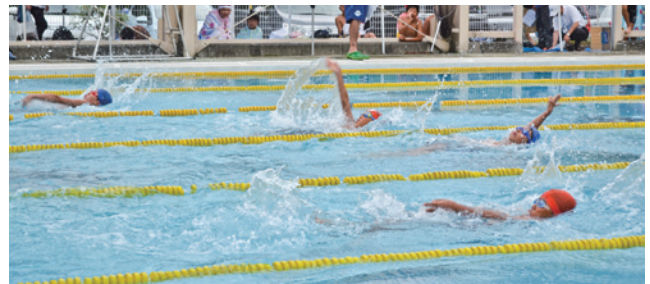
- 1位 金井 拓夢 (古馬牧・5年) 1'55"8

男子200メートルメドレーリレー

- 1位 古馬牧小学校 3'10"4
- 2位 水上小学校 3'17"8
- 3位 新治小学校 3'36"3

男子200メートルリレー

- 1位 新治小学校 2'50"0
- 2位 水上小学校 2'55"1
- 3位 古馬牧小学校 2'59"4



<女子の部>

女子50メートル自由形

- 1位 原澤 江梨子 (新治・6年) 0'37"6
- 2位 寺口 そら (桃野・6年) 0'39"0
- 3位 吉田 梓乃 (水上・5年) 0'39"6

女子50メートル平泳ぎ

- 1位 寺口 そら (桃野・6年) 0'47"9
- 2位 原澤 江梨子 (新治・6年) 0'51"8
- 3位 馬場 梨花 (桃野・5年) 0'54"4

女子50メートル背泳ぎ

- 1位 永井 楓葉 (新治・6年) 0'48"5
- 2位 齋藤 美優音 (桃野・6年) 0'51"0
- 3位 石坂 万陽 (月北・6年) 0'52"8

女子50メートルバタフライ

- 1位 本多 菜摘 (新治・6年) 0'52"0
- 2位 阿部 柚乃 (水上・5年) 0'59"4

女子100メートル自由形

- 1位 吉田 梓乃 (水上・5年) 1'31"0
- 2位 永井 楓葉 (新治・6年) 1'35"3
- 3位 林 怜奈 (藤原・6年) 1'35"6

女子100メートル平泳ぎ

- 1位 澤口 菜由 (古馬牧・6年) 2'04"0
- 2位 高橋 彩乃 (水上・6年) 2'06"1
- 3位 阿部 柚乃 (水上・5年) 2'27"9

女子100メートル背泳ぎ

- 1位 遠藤 美咲 (月北・6年) 1'58"7

女子200メートル個人メドレー

- 1位 石坂 万陽 (月北・6年) 4'06"4

女子200メートルメドレーリレー

- 1位 桃野小学校 3'08"5
- 2位 新治小学校 3'09"0
- 3位 水上小学校 3'19"5

女子200メートルリレー

- 1位 新治小学校 2'47"8
- 2位 桃野小学校 2'48"8
- 3位 水上小学校 2'55"9

問い合わせ先／教育課 総務・学校グループ ☎(25)5024

林悠平選手が 都市対抗野球大会に出場

第87回都市対抗野球大会（毎日新聞社、日本野球連盟主催）に新治中学校出身の林悠平選手（吹路）が、2016シーズンから所属する新日鉄住金鹿島（カシマブルーウィングス）のスターティングメンバーとして出場しました。

7月18日、2年連続13回目出場のJR北海道（札幌市）と対戦し、新日鉄住金鹿島としては3年ぶりとなる東京ドームの晴れ舞台上、1点を追う7回裏に同点のタイムリーツーベースヒットを放ちました。試合は惜しくも2対1で敗退しましたが、社会人野球で活躍する林選手の今後が期待される一戦となりました。



▶ 林選手の適時打に会場全体が盛り上がりました。

Q1 都市対抗野球大会の雰囲気

東京ドームで試合をすることは初めてで、まして都市対抗野球の大観衆の中での試合は緊張していないつもりでしたが、シートノックをしていてまったく体が動きませんでした。それに気づいて、気持ちの切り替えをして冷静に試合に臨めた。いままでも雰囲気を変えられる選手になりたいと思っていて、この試合は同点のチャンスにタイムリーが打って良かったです。

Q2 今後のチームの目標と個人の目標

チームとしては、春の東京ドームと秋の京セラドーム出場を目指して戦ってきたので、9月の選手権大会で勝ち進み、チームとして初めてになるダブルドームを達成したいと思います。個人としては、社会人野球で通用する体づくりをしているのでバランスのいい筋力をつけることと、課題の守備力を強化したいと思います。

Q3 応援者、ふるさとにメッセージ

このような機会をもらえ、多くの人に知ってもらえることはありがたい、もっとチームを応援してくれる人が増えるとうれしいです。ここまでやってこられたのは決して自分だけの力ではなかった。応援してくれた人に感謝したいです。みなかみ町では野球少年が少なくなっていると聞いて残念ですが、どんなことでも好きで努力すれば道はあると思うので自分で工夫して頑張してほしいです。

❖ たくみの里イノベーションプロジェクト報告会 ❖

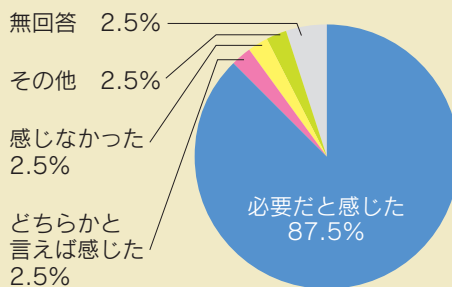


7月15日、たくみの里豊楽館において、たくみの里の未来について話し合ったプロジェクトの報告会を行いました。会場には、たくみの里近隣に住む地域住民の方々、事業者、行政関係者を招き、総勢74名が参加しました。

報告会では、たくみの里内の組織間の連携・協働の必要性や観光サービスの向上、情報発信の統一、事業者の持続化、交流イベントの強化、体験学習利用者の集客増、総合案内所を運営する（財）みなかみ農村公園公社の役割など、目指すべき方向性が提起されました。

当日実施したアンケート結果では、プロジェクトの考えるたくみの里活性化事業について、8割以上の方が必要と回答し、たくみの里に対する関係者の方々の関心の高さが分かりました。

プロジェクトが考えるたくみの里活性化事業の必要性について、どのように感じましたか



Q..たくみの里イノベーションプロジェクトって？
A..昨年度、たくみの里の若手メンバーを中心に構成された、たくみの里の魅力や課題の整理、今後行っていくべき施策について議論を行うプロジェクト。今年度は、話し合った内容をもとに、たくみの里活性化事業の事業内容の検討を進めています。

国民年金からのお知らせ

年金受給者が死亡したときは
すみやかに届け出をしましょう

年金を受ける権利は死亡するとなくなりますが、年金受給者が死亡したときは、「年金受給権者死亡届」を14日以内に年金事務所へ提出してください。

提出が遅れると年金が過払いになり、遺族の方から返納していただくこととなりますので、ご注意ください。

また、年金は死亡した月の分まで支払われます。まだ受け取っていない年金がある場合、死亡当時に受給者と生計をともにしていた一定の範囲の遺族の方は未支給年金を請求できますので、死亡届と一緒に「未支給年金・保険給付請求書」を提出してください。

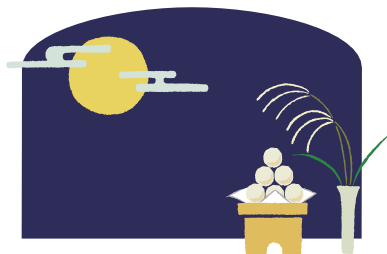
なお、提出する際には次の書類が必要になります。

【添付書類】

- ・「年金受給者死亡届」のみを提出する場合
- ①死亡した方の年金証書②死亡の事実を明らかにすることができる書類
- ・未支給年金を請求する場合

前記の①・②に加えて③死亡した受給者と請求者の身分関係を明らかにする戸籍謄本（全部事項証明書）④生計をともにしていたことを証明する書類（請求者の住民票謄本等）⑤死亡した受給者の住民票除票

これ以外にも添付書類が必要な場合もありますので事前にお問い合わせください。



問い合わせ先
 渋川年金事務所 国民年金課
 ☎0279(22)1607
 町民福祉課
 窓口・医療グループ
 ☎(25)5010

催し物

月夜野のお月見

「指月会」開催

「指月会」は毎年中秋の名月の夜、地元月夜野地区において開催するお月見の行事で、今回で8回目を迎えます。

イベント内容は、境内が約千個のキャンドルで彩られ、月と神秘的な自然の火の灯りに囲まれながら、お呈茶会、本堂での雅楽、境内での篠笛の演奏会などが催されます。今年は特別に京都から雅楽を招待しています。この機会にぜひご覧ください。入場のみ無料。（チケット販売中です）

「指月会」

■開催日時▽9月15日（木）

午後5時30分から

■場所▽大峰山嶽林寺

■参加費▽2000円

■定員▽150名

■写経・座禅入門

■開催日時▽9月16日（金）

写経／午前9時30分から

座禅／午前10時30分から

■場所▽大峰山嶽林寺

■参加費▽1000円

■定員▽30名

■「摘み草料理食事」

■開催日時▽9月16日（金）

昼食／午後12時30分から

■場所▽真沢の森

■参加費▽1500円

■定員▽30名

■問い合わせ先

みなかみ町観光協会

☎0278(62)0401

2016

水上温泉バルを開催

水上温泉バルは3年前から始まった「呑み歩き・食べ歩き」の企画です。1セット3枚つづりで二千円の専用チケットを購入し、それを持って参加店で「1フード＋1ドリンク」を楽しめます。食事とドリンクを楽しみながら温泉街を回遊できるイベントとなっています。

■開催日▽9月30日（金）

10月2日（日）の3日間

■会場▽湯原温泉街や駅前商店街の約20店舗

■問い合わせ先

みなかみ町観光協会

☎0278(62)0401

募 集

町営住宅入居者募集

10月下旬入居予定の町営住宅入居者を募集します。今年4月からの入居について風呂釜・浴槽を町が設置しています。ただし、家賃が現行の約10%程度上がります。

■受付期間▽9月1日(木)～15日(木)

■入居予定▽10月下旬

■募集戸数▽15戸

■募集物件▽

○矢瀬団地(3K)

1号棟 402号室

2号棟 301号室・303号室

3号棟 404号室

401号室・403号室

404号室

○第2矢瀬団地(2LDK)

5号棟 303号室

○第3矢瀬団地(3DK)

7号棟 301号室・403号室

404号室

○上布施団地(3DK)

1号棟 101号室・102号室

202号室・203号室

※水上地区の団地(柳田団地を除く)は随時募集しています。

■申し込み・問い合わせ先

群馬県住宅供給公社みなかみ支所

☎(25)8423

赤谷湖流木アート

コンテストの作品募集

相模ダム管理支所では流木を使ったアート作品のコンテストを開催します。応募作品は11月5・6日のみなかみ町文化祭(新治会場)で展示を行うとともに、入賞した方々の表彰式を開催いたします。

■応募資格▽どなたでも

■応募作品▽赤谷湖の流木で制作した未発表作品

■応募期間▽9月17日(木)～10月13日(木)の間に管理支所へお持ち込みください。

■受付時間▽平日9時～17時

■申し込み・問い合わせ先

国土交通省相模ダム管理支所

☎278(66)0034



▶流木アート(かたつむり)

平成28年度自衛官等募集案内



平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集



自衛隊
群馬地方協力本部

募集種目	資格	受付期間 (締切日必着)	試験日	試験会場	合格発表	
防衛大学校学生	推薦	高卒(見込含)21歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	9月5日～8日	9月24日・25日	防衛大学校(横須賀市)	10月28日
	総合選抜	高卒(見込含)21歳未満の者(自衛官は、23歳未満)	9月5日～8日	1次 9月24日	防衛大学校(横須賀市)	1次 10月14日 (1次合格後に2次試験等の連絡があります。)
	一般(前期)	高卒(見込含)21歳未満の者(自衛官は、23歳未満)	9月5日～30日	1次 11月5・6日	1次 勢多会館(前橋市)	1次 11月25日 (1次合格後に2次試験等の連絡があります。)
	一般(後期)	高卒(見込含)21歳未満の者(自衛官は、23歳未満)	29年1月21日～27日	1次 29年2月18日	1次 勢多会館(前橋市)	1次 29年3月3日 (1次合格後に2次試験等の連絡があります。)
防衛医科大学校 医学科学生	高卒(見込含)21歳未満の者	9月5日～30日	1次 10月29日・30日	1次 勢多会館3F(前橋市)	1次 11月30日 (1次合格後に2次試験等の連絡があります。)	
防衛医科大学校 看護学科学生 (自衛官候補 看護学生)	高卒(見込含)21歳未満の者	9月5日～30日	1次 10月15日	1次 勢多会館(前橋市)	1次 11月11日 (1次合格後に2次試験等の連絡があります。)	



※その他の試験又は興味のある方は、下記までお問い合わせください。

沼田地域事務所 ☎0278(23)4111
自衛隊群馬地方協力本部 ☎027(221)4471

町三バレーボール大会

開催日▽10月9日(日)

場所▽月夜野総合体育館アリーナ

時間▽午前8時45分

参加資格▽町内在住者及び在勤者

参加費▽無料

参加方法▽大会選手申込用紙を10月3日(月)までに事務局桑原宅宛に郵送にて申し込む。(大会選手申込用紙は教育課生涯学習推進室で配付します)▽送付先…みなかみ町月

夜野697-118

問い合わせ先

ミニバレーボール協会

事務局 桑原

☎(62) 2818

教育課 生涯学習推進グループ

☎(25) 5025

相談

身体障害者巡回相談

群馬県心身障害者福祉センターでは、次のとおり巡回相談を実施します。

日時▽10月5日(水)

午前10時～正午

場所▽利根沼田振興局庁舎

保健福祉事務所2階(リハビリ室)

相談科目▽整形外科

相談内容▽身体障害者の補装具要否判定・身体障害者に関する各種相談

持参するもの▽身体障害者手帳、印鑑

その他▽重度障害者については自宅訪問もしますので、お問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先

町民福祉課 障害・福祉グループ

☎(25) 5011

知的障害者巡回相談

群馬県心身障害者福祉センターでは18歳以上の方を対象に巡回相談を実施します。相談はすべて予約制です。

日時▽10月20日(木) 午前10時～

場所▽利根沼田振興局庁舎

相談内容▽各種相談・判定・生活指導等

申込締切▽9月20日(火)

問い合わせ先

町民福祉課 障害・福祉グループ

☎(25) 5011

図書室だより

Book Information

9月

◆新着一般書

海の見える理髪店/荻原浩/中

希望荘/宮部みゆき/中

ずんずん!/山本一力/水

ほんとうは怖い京都の地名散歩/浅井建爾/水

陸王/池井戸潤/新

貴様いつまで女子でいるつもりだ問題

ジェーン・スー/力

◆新着児童書

こうさぎクーとお人形/みやにしたつや/中

おばけマンション/鈴木翼/中

ひゃっくん/竹中マユミ/水

ごっこやさん/ほそいさつき/水

おたからパン/真珠まりこ/新

たこやきのたこさぶろう/長谷川義史/力

臨時休室のお知らせ

9月3日(土)は、中央公民館が全館清掃のため、休室となります。
カルチャーセンターは、20、21、23日、休室となります。土日祝日は開室しています。

絵本読み聞かせ(おはなしの会)

9月18日(日)午後2時～新

9月15日(木)午後3時30分～力

※おすすめの絵本の読み聞かせです。ときには参加者が朗読することもあります。

中 中央公民館図書室 ☎62-2275

水 水上公民館図書室 ☎72-3707

新 新治公民館図書室 ☎64-0111

開室時間9:00～17:00(正午～13時まで休室)

休室日 毎週月曜及び祝日

力 カルチャーセンター児童図書室 ☎20-4040

開室時間9:00～17:00(正午～13時まで休室)

休室日 毎週月曜(祝日の場合次の平日)と祝日の翌日

児童巡回相談

中央児童相談所では、18歳未満の方を対象とした出張相談「巡回児童相談」を実施します。相談はすべて予約制です。

■日時▽10月28日(金)

午前10時～午後3時

■場所▽利根沼田振興局

■相談内容▽しつけ・言葉や発達の遅れ・性格や非行の相談、療育手帳・

手当を受けるための判定や診断など

■申込締切▽10月7日(金)

■問い合わせ先

町民福祉課 障害・福祉グループ

☎(25)5011

お知らせ

ポータルサイト

「確かめよう労働条件」

のご案内

厚生労働省では、労働条件や労務管理上の疑問点を確認できるための情報を広く発信することを目的としたポータルサイト「確かめよう労働条件」を開設しています。労働条件を確かめてみませんか？

▽群馬県労働局ホームページ

(<http://gunma-roundoukyoku.jp/>)

「労働条件に関する総合情報サイト 確かめよう 労働条件」

▽厚生労働省ホームページ(<http://www.check-roundou.mhlw.go.jp/>)

■問い合わせ先

観光商工課 商工振興グループ

☎(25)5028

「法の日」

一斉無料相談会のご案内

群馬県弁護士会では「法の日」を記念して、弁護士による一斉無料相談会を実施します。

サラ金やヤミ金等でお困りの方、

相続の問題や離婚等で弁護士のアド

バイスが欲しい方、交通事故に遭わ

れている方等に適切な法律的アドバイ

スを行います。ご希望の方はお申し

込みください。※一人30分の予約制

で先着順になります。

■日時▽10月4日(火) 午後1時か

ら4時まで※当日は予約時間の10分

前までに受付を済ませてください。

■場所▽保健福祉センター2階

■問い合わせ先

町民福祉課 障害・福祉グループ

☎(25)5011

胃がん検診はお済みですか？胃カメラ検査は9月いっぱいです

希望される方は、子育て健康課でお申し込みください。※バリウム検査がお済みの方は受けられません。

お問い合わせ先
健康推進グループ
☎(62)2527

健康
クーポン券
対象事業

健康教室開催
のお知らせ

健康教室
予定
こちらから→



開催日	時間	教室名	対象者	定員
9月27日(火)	10:15~ 11:45	みなかみガールのための運動教室 「ヨーガで夏ばて解消」片桐美幸さん ■申込期間/～定員まで	20～49歳の女性	20人

■場所/保健福祉センター ■参加費/無料 ■持ち物/上履き、タオル、飲み物、運動しやすい服装
※申し込みは先着順となりますので、ふるって参加ください。

～健康教室に参加して、健康クーポン券でお得に健(検)診を受けましょう！～

子育て健康課では、町の健(検)診を受ける際の自己負担額1,000円分が無料になる『健康クーポン券』を健康教室の参加者に対して贈呈しています。

■健康クーポン券のポイント換算■

町が実施する対象の健康教室に1回参加で1ポイント獲得となります。

■健康クーポン券の贈呈■

5ポイント貯まった人に、翌年度初めに健康クーポン券を郵送します。健康クーポン券は発行年度から2年間有効で、個別検診(特定を除く)でも利用できます。

■問い合わせ先 子育て健康課 健康推進グループ ☎(62)2527

10月は土地月間です

土地は、私たちにとって限られた貴重な資源であり、日常生活や経済活動に欠かせない基盤です。そこで、皆さんに土地についての関心を高め、理解を深めていただくこと「土地月間」が定められました。これにちなみ、県・(公社)群馬県不動産鑑定士協会では、県内10会場で土地価格などの無料相談を開催します。

■日時 10月5日(水) 10時から15時

■会場 (県内10会場)

前橋会場(前橋市役所)・高崎会場(高崎市役所)・桐生会場(桐生市役所)・伊勢崎会場(伊勢崎市役所)・太田会場(太田市役所)・沼田会場(沼田市役所)・館林会場(館林市役所)・渋川会場(渋川市役所第二庁舎)・藤岡会場(藤岡市役所)・富岡会場(富岡市役所)

■内容

不動産鑑定士が、土地・建物価格や地代、家賃などの相談に応じます。

■問い合わせ先

群馬県庁地域政策課

☎027-226-12366

群馬県不動産鑑定士協会

☎027-243-13077

へき地診療(ふれあい出張診療)実施予定(沼田脳神経外科病院)

地区	診療地・診療時間	9月	10月
水上	大芦公民館(坂東会館) 9:00~12:30	2日(金)	7日(金)
	北部生活改善センター 9:00~12:30	13日(火) 27日(火)	11日(火) 25日(火)
新治	赤谷公民館 9:00~12:30	20日(火)	18日(火)
	入須川分館 9:00~12:30	7日(水) 21日(水)	5日(水) 19日(水)
	笠原生活改善センター 9:00~12:30	14日(水) 28日(水)	12日(水) 26日(水)
	東峰分館 9:00~12:30	16日(金)	14日(金)

■問い合わせ先 沼田脳神経外科循環器科病院 (へき地診療担当) ☎(22)5052

巡回診療車運行予定(国立沼田病院)

地区	診療地	開始時間	9月	10月
月夜野	小和知公民館前	16:00	29日(木)	27日(木)
	大峰集荷倉庫前	13:50	20日(火)	18日(火)
水上	大芦公民館前	13:20	29日(木)	27日(木)
	北部生活改善センター前	14:10		
	原集古館前	14:40		
	粟沢公民館前	15:30		
新治	上羽場分館前	13:00	20日(火)	18日(火)
	茅原高齢者会館前	14:20		
	入須川分館前	15:00		

■問い合わせ先 独立行政法人国立病院機構沼田病院 ☎(23)2181

みなかみ町社会福祉協議会 相談所

心配ごと(民生・人権・行政)相談所

- 月夜野会場 9月20日(火)
会場：町保健福祉センター2階
- 水上会場 10月18日(火)
会場：社会福祉協議会水上支所

法律相談所

- 新治会場 9月9日(金)
会場：のぞみ館 相談室
- 月夜野会場 10月14日(金)
会場：町保健福祉センター2階

相談は予約制で先着順です。
時間は午後1時30分~4時まで。

●問い合わせ先 ☎(62)0081●

群馬県保険医協会 24時間健康テレホンサービス

☎027-234-4970

※約3分の健康講話(テープ音声)が聞けます。

- 9月
- 月曜 たこ・魚の目の治療
 - 火曜 漢方薬の出番
 - 水曜 健診のすすめ・胃の検査
 - 木曜 乳癌の早期発見と治療
 - 金曜 心電図による検査
 - 土日 脂質の検査

9月の「直接相談タイム」は
午後7時30分から午後9時まで

■問い合わせ先 群馬県保険医協会
☎027(220)1125

タブレット入門講座 受講者募集

総合戦略課では、平成28年度県民タブレット入門講座を開催します。

本講座は、群馬県情報推進協議会による出張講座です。操作が簡単で持ち運びが便利ことから、タブレット型端末の利用者が増加しています。タブレットを便利に楽しく使うための基本操作やインターネット等を体験してみませんか？



■開催日時

10月5日（水）【午前の部】午前9時～正午
【午後の部】午後1時～午後4時
※受付は30分前から

■場所

カルチャーセンター 大会議室

■定員

40名（午前・午後の部各20名）

※定員を超える申込みがあった場合は抽選により決定します。

■参加費

無料

■対象

利根沼田地区および、みなかみ地区の住民

■持ち物

筆記用具

■申込期間

9月1日（木）～9月23日（金）

※土日祝日除く開庁時間に電話申し込み

■その他

受講者決定のお知らせは、講座開始の1週間前頃に通知を送付します。

■申し込み・問い合わせ先

総合戦略課 企画グループ ☎(25)5001

地域包括支援センターだより

地域包括 支援センター からのお知らせ

人権擁護・地域包括ケア講演会

「誰だって住み慣れた地域で 気持ちよく暮らしたい」

～個人を尊重し、みんなで支え合える地域にするためには～

障がいがあっても、医療や介護が必要な状態になっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく尊厳を持って暮らしていきたいと願っています。そのためには、住民ひとりひとりが、お互いに支え合えるしくみを作っていく必要があります。高齢者や障がいのある人も社会参加をしたり、元気な高齢者は生活支援の担い手として活躍するなど、生きがいや介護予防につなげる取り組みが重要です。

今回は、在宅医療を通して「住み慣れた場所で幸せに自分らしく生きていく」ことを支えている福井県オレンジホームケアクリニックの医師とスタッフの皆さんによる寸劇をまじえた講演です。見て、聴いて、とてもわかりやすい内容になっていますので、ぜひご参加ください。

■日時：10月9日（日）13:30～15:30 ■場所：みなかみ町カルチャーセンター ■定員：300人
■申し込み：不要 直接会場にお越しください。 ■参加費：無料

■問い合わせ先 窓口・医療グループ ☎(25)5010
地域包括支援センター ☎(62)0540

9月21日は世界アルツハイマーデーです。
認知症について理解を深めましょう



歳時記

みなかみ町の主な行事予定

9月

- 2(金)～10/29(土) ■星の鑑賞会 ●谷川岳ロープウェイ
- 3(土) ■ノルディックウォーク講習会 ●旧にいほる保育園駐車場 午前9時～
- 3(土)～4(日) ■おいで祭り ●湯原温泉街 3日/おいで踊り(午後7時～) 4日/御輿渡御(正午～)
- 6(火)～16(金)(予定) ■9月議会定例会
- 11(日) ■第3回上州武尊山スカイビュー・ウルトラトレイル
- 14(水) ■指月会 ●嶽林寺 午後5時30分～
- 19(祝) 敬老の日
- 22(祝) 秋分の日 ■茂左衛門地藏尊大祭・縁日 ●茂左衛門地藏尊千日堂
- 24(土) ■ヤッサ祭り ●小川島
- 25(日) ■みなかみ町民体育祭 ●月夜野中学校グラウンド 午前9時～

10月

- 2(日) ■谷川岳閉山式・遭難者慰霊祭 ●土合霊園地 午前10時～
- 7(金) ■みなかみ町ゲートボール大会 ●月夜野総合グラウンドゲートボール場 午前8時30分～
- 9(日) ■みなかみ町ミニバレーボール大会 ●月夜野総合体育館 午前8時45分～
- 10(祝) 体育の日
- 12(水) ■町長と語る会 ●にいほるこども園 午後1時～、午後5時～
- 15(土) ■利根商モール ●利根商業高等学校 午前10時～
- 町長と語る会 ●つきよのこども園 午後3時～
- 16(日) ■みなかみ町消防団秋季点検 ●月夜野総合グラウンド 午後1時～
- みなかみ町ホッケー大会 ●月夜野緑地施設内運動広場(人工芝ホッケー場) 午前8時30分～
- 19(水) ■町長と語る会 ●わかくりこども園 午前9時30分～
- 22(土) ■上杉謙信武者行列 ●まんでん星の湯 正午～
- 23(日) ■たくみの里豊楽まつり ●たくみの里 午前10時～
- 27(木) ■町平和式典・戦没者追悼式 ●町カルチャーセンター 午後2時～

9月の納税

- 納期限：9月30日(金)
- 固定資産税(第3期)
- 国民健康保険税(第6期)
- 国民年金(9月分)
- 後期高齢者保険料(第3期)

お支払いは便利な口座振替をご利用ください。

おともだちがふえたよ!

7月の出生者

男の子	女の子	計
3人	5人	8人

数字は住民基本台帳(8/15現在)に基づくものです。

人口と世帯 8月1日現在

総人口	19,981人 (-24)
男	9,657人 (-16)
女	10,324人 (-8)
世帯数	8,180世帯(+6)

数字は住民基本台帳に基づくもので、国勢調査の数値とは異なります。※()内は前月比



役場栄養士おすすめ地産地消レシピ

「ジャーマンポテト」

材料(4人分) 1人分のエネルギー124kcal、塩分0.6g
 じゃがいも…… 3個(330g) 油…………… 小さじ1
 玉ねぎ………… 1/2個(100g) しょうゆ…… 小さじ1
 ベーコン……… 1パック(40g) 黒こしょう……… 少々
 コンソメ(顆粒)… 小さじ1/2 乾燥パセリ……… 少々



● 作り方 ●

- ①じゃがいもはよく洗って、くし形に切り、さらに炒める。
- ②フライパンに油を熱し、ベーコン、玉ねぎを弱火で炒め、じゃがいもを加えて
- ③コンソメを振り入れ、味をととのえる。
- ④フライパンの鍋肌からしょうゆを加え、さっと炒め、黒こしょう・乾燥パセリをふる。

●ワンポイントアドバイス ● 油と塩分が控えめでも美味しいじゃがいも料理です。

Gallery 東京藝術大学卒業生修了生寄贈作品

東京藝術大学卒業生・修了生から
 みなかみ町に寄贈された作品を紹介しています。
 ◎平成28年4月末現在 114名から176作品を収蔵
 広報にて紹介した作品数 122/176

『胡蝶の夢』作者/齋藤 睦
 規格・素材/W1,300mm×H1,940mm
 パネル、綿布、白亜地、墨、油彩
 (平成19年度寄贈)

◎みなかみ町芸術のまちづくり実行委員会
 http://tgd-minakami.org/
 作品の一部を「みなかみコレクション展」として、
 役場水上支所2階で展示中です。

■開場日 月～金曜日(祝日は除く) ■開場時間 午前9時～午後4時30分

